



気軽に声をかけてください

副作用があらわれる時期や種類、どのような程度かは、患者さんによって異なります。必ずしも副作用が出るとは限りませんが、もし副作用があらわれた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師に申し出てください。



緊急連絡先



オキサリプラチンで 胃がんの治療を受ける 患者さんへ

監修：医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 顧問
近畿大学医学部外科 客員教授

古河 洋先生



目次

はじめに	3
胃がんの治療法	4
胃がんの病期(ステージ)	5
抗がん剤の種類と化学療法	6
オキサリプラチンによる治療スケジュールと 主な副作用	
● SOX療法	7
● CapeOX (XELOX)療法	8
末梢神経障害の症状と注意点	10
手足症候群の症状と対処法	11
骨髄機能が抑制されることで起こる症状	12
その他の副作用の症状と対策	12
一人で悩まずに相談してください	13
治療日記	14

はじめに

胃がんは、日本人に多いがんの一つです。がんの治療をはじめるとあたって、不安を感じていらっしゃる方も多いと思います。病気に立ち向かうためには、ご自分の病気のことや治療内容を知り、正しく理解することが、大きな力になります。

胃がんの治療には、外科手術や抗がん剤による化学療法などがあります。この冊子では、オキサリプラチンによる化学療法を中心に説明します。抗がん剤といえば、つらい副作用を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、抗がん剤による副作用には個人差があり、また薬の種類によっても異なります。まずは、治療内容を正しく理解することからはじめましょう。

もし、治療にあたって何か不安や疑問を抱いたときは、一人で悩まず担当医や看護師、薬剤師に遠慮なく相談してください。がんの治療では、医師、看護師、薬剤師だけでなく、管理栄養士やソーシャルワーカーなど様々な専門スタッフが皆さんを支えて参りますので、私たちと一緒に考えていきましょう。

医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 顧問
近畿大学医学部外科 客員教授

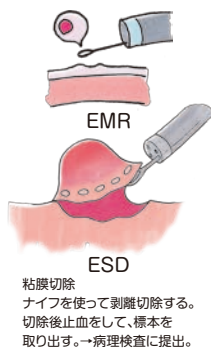
古河 洋

胃がんの治療法

●内視鏡手術

早期胃がんの中で、リンパ節転移がないようなタイプのがん(多くは2cm以下)に対して、胃カメラの先端から鉗子や電子メスを出して胃内で病巣を切除する方法です(EMR)。最近ではかなり広い病巣(2cmを超える)も切除することができます(ESD)。体の負担が少なく術後の機能も保たれます。

EMR：内視鏡的粘膜切除術 ESD：内視鏡的粘膜下層剥離術



●外科手術

がん病巣を含む胃を切除し、周囲のリンパ節を郭清(取り除く)します。もっとも古くから行われている方法で、有効性が認められています。胃や周囲の臓器も切除できますが、基本的に「局所の治療」です。



(腹腔鏡手術)

外科手術の中で、「開腹」しないで、5~10mmの穴を開け、ここから手術器具を挿入し、画像を見ながら手術をする方法です。現在のところ、早期胃がんやもう少し進んだがんに対して行われています。技術の習熟が必要とされます。



●抗がん剤治療(化学療法)

抗がん剤を用いて(注射、飲む、など)がん細胞を死滅させる、あるいは増殖を抑制する方法です。再発した場合や手術が適応でない(遠くに転移がある、切除できない)場合に行われ、多くは2種類以上の薬の組み合わせで行われます。薬にはそれぞれ「副作用」があり、いかに副作用をなくして(軽くして)治療を続けていくかが大切です。



また、手術の前後(主に後)に抗がん剤を使って治療成績をよりよくしようとする「併用療法」があります。もちろん、抗がん剤(全身治療)を使って改善したときに手術をする方法もあります。

●放射線療法

手術同様「局所療法」です。化学療法と組み合わせて行われます。



胃がんの病期(ステージ)

ステージとは、胃がんの進行の程度を表す言葉です。

粘膜から発生したがんが胃の壁にどれだけ深く進んでいるか(深達度)、リンパ節やその他の臓器に広がっているかなどによって、ステージIA~IVまで、8段階に分かれます。

進行度分類

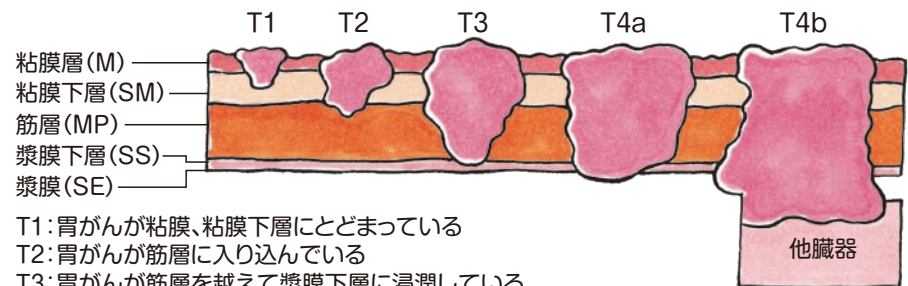
臨床分類(画像診断、審査腹腔鏡または開腹所見による総合診断)

深さ	リンパ節転移	リンパ節転移なし N0	リンパ節転移あり N(+)
T1(M, SM)/T2(MP)		I	IIA
T3(SS)/T4a(SE)		II B	III
T4b(SI)			IVA
T/NにかかわらずM1			IVB

病理分類(胃切除後の病理所見による診断)

深さ	リンパ節転移	リンパ節転移なし N0	リンパ節転移 1~2個 N1	リンパ節転移 3~6個 N2	リンパ節転移 7~15個 N3a	リンパ節転移 16個以上 N3b	遠隔への 転移 M1
T1a(M), T1b(SM)		IA	IB	IIA	II B	III B	IV
T2(MP)		IB	IIA	II B	III A	III B	
T3(SS)		IIA	II B	III A	III B	III C	
T4a(SE)		II B	III A	III A	III B	III C	
T4b(SI)		III A	III B	III B	III C	III C	
T/NにかかわらずM1							

日本胃癌学会編「胃癌取扱い規約2017年第15版(2017年)」(金原出版)



T1: 胃がんが粘膜、粘膜下層にとどまっている
 T2: 胃がんが筋層に入り込んでいる
 T3: 胃がんが筋層を越えて漿膜下層に浸潤している
 T4a: 胃がんが漿膜を越えて胃の表面に出ている
 T4b: 胃がんが他の臓器にも及んでいる

国立がん研究センターがん対策情報センター編
「がんの冊子 各種がんシリーズ 胃がん(2015年)」より作成

抗がん剤の種類と化学療法

● 主な治療法の種類

抗がん剤治療は、化学療法とも呼ばれます。化学療法には、がん細胞を死滅させる抗がん剤や、がん細胞の増殖や働きを強める特定の因子を抑制する分子標的薬が使用されます。

	治療法の名称	抗がん剤	投与方法
一次化学療法			
HER2陰性	SP療法	S-1*	飲み薬
		シスプラチン	注射薬
	XP療法	カペシタビン	飲み薬
		シスプラチン	注射薬
	SOX療法	S-1*	飲み薬
		オキサリプラチン	注射薬
CapeOX (XELOX) 療法	カペシタビン	飲み薬	
	オキサリプラチン	注射薬	
FOLFOX療法		5-FU (フルオロウラシル)	注射薬
		レボホリナートカルシウム	注射薬
		オキサリプラチン	注射薬
HER2陽性	XP療法+トラスツズマブ	カペシタビン	飲み薬
		シスプラチン	注射薬
		トラスツズマブ	注射薬
	SP療法+トラスツズマブ	S-1*	飲み薬
		シスプラチン	注射薬
		トラスツズマブ	注射薬
二次化学療法			
wPTX+ラムシルマブ療法		パクリタキセル (週1回)	注射薬
		ラムシルマブ	注射薬
三次化学療法			
			注射薬
			注射薬

日本胃癌学会編「胃癌治療ガイドライン2018年第5版(2018年)」(金原出版)を参考に作成

オキサリプラチンの働き

抗がん剤には多くの種類がありますが、オキサリプラチンは、白金(プラチナ)製剤と呼ばれるグループの薬剤です。オキサリプラチンはがん細胞が増殖するために必要な2本のDNA鎖に結合して、DNAの複製を阻止することにより、がん細胞が増えるのを抑制し、死滅させます。

オキサリプラチンは、S-1*やカペシタビンとの組み合わせ(併用)により、胃がんに対して高い効果を示し、基本的な治療薬の一つとされています。

*:テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤

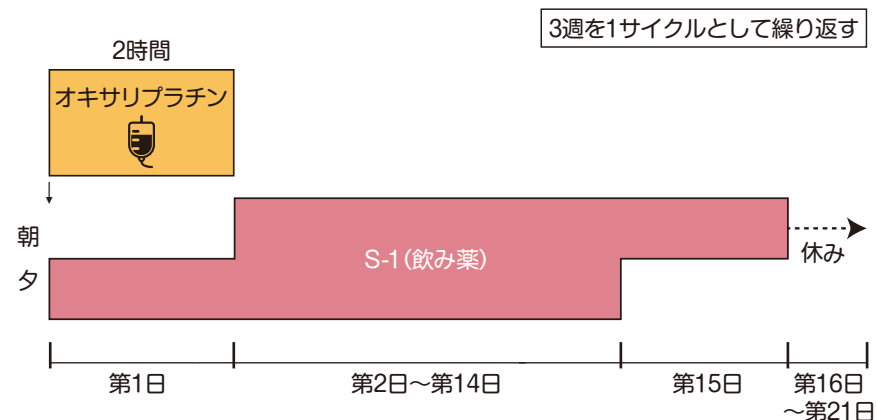
オキサリプラチンによる治療スケジュールと主な副作用

オキサリプラチンと他の抗がん剤の代表的な組み合わせの治療スケジュールと各治療で起こりやすい副作用を紹介します。

化学療法による副作用は、使用する抗がん剤の組み合わせによって異なります。

● SOX療法

オキサリプラチンとS-1を組み合わせた化学療法



起こりやすい副作用

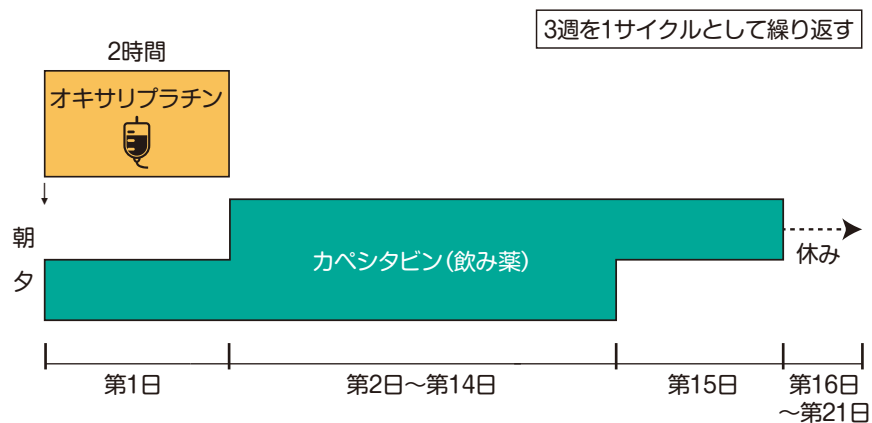
- ・末梢神経障害(手・足・口・喉の周りのしびれ・痛みなど)
- ・白血球・好中球減少(抵抗力の低下)・貧血(めまい、倦怠など)
- ・血小板減少(出血しやすい)・アレルギー反応
- ・アナフィラキシーショック・血管痛
- ・食欲不振・吐き気

赤字は比較的発生頻度が高い副作用

オキサリプラチンによる 治療スケジュールと主な副作用

●CapeOX(XELOX)療法

オキサリプラチンとカペシタピンを組み合わせた化学療法



起こりやすい副作用

- ・手足症候群(手のひらや足の裏の痛み、腫れなど)
- ・末梢神経障害(手・足・口・喉の周りのしびれ・痛みなど)
- ・白血球・好中球減少(抵抗力の低下)・貧血(めまい、倦怠など)
- ・血小板減少(出血しやすい)・アレルギー反応
- ・アナフィラキシーショック・血管痛
- ・食欲不振・吐き気

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

末梢神経障害の症状と注意点

●末梢神経障害の症状

末梢神経障害は、オキサリプラチンで多くみられる副作用の一つです。その症状は様々ですが、次のような症状がよくみられます。

運動性の神経症状

- ・手や足の力が入らない
- ・物をよく落とす
- ・歩行や駆け足がうまくできない
- ・つまずくことが多い
- ・階段が上れない
- ・文字がうまく書けない
- ・ボタンの留め外しができない



感覚性の神経症状

- ・手や足がピリピリしびれる
- ・手や足がジンジンと痛む
- ・手や足の感覚がなくなる
- ・水がとても冷たく感じる
- ・声が聞こえにくい

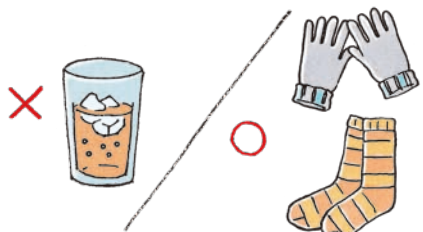
●日常生活における注意点

末梢神経障害は、冷たい飲み物を飲む、冷たい空気にさらされるなどの冷感刺激により症状が出やすくなります。また、繰り返し使用するうちにしびれや痛みが持続することがあります。末梢神経の感覚が低下することにより、やけどやケガ、転倒などをしやすくなります。

日常の生活において、次のような点に気をつけてください。

低温または冷たい食物の回避

- ・冷たい食べ物や冷たい飲み物を避ける
- ・冷気や冷たいものに触れない
- ・体や皮膚を冷やさない
- ・手洗い、洗顔時などは適温のお湯を使う
- ・暖かい手袋や靴下で保温する(手足をしめつけないよう注意する)



やけど(低温やけど)の防止対策

- ・家事や水仕事の時は、ゴム手袋を使う(感覚がさらに鈍くなる場合は使わない)
- ・カイロは同じ箇所長時間つけたままにしない
- ・ストーブのそばで長時間あたらない



ケガや転倒の防止

- ・つまずきそうなものを床に放置しない
- ・ものを動かす時などは、家族に協力してもらう
- ・爪を切りそろえておく



その他

- ・手のひらや足の指を閉じたり、開いたりし、末梢循環を改善する
- ・マッサージを行う
- ・患部を圧迫しない

手足症候群の症状と対処法

●手足症候群の症状

手足症候群は、カペシタビンなどでみられる副作用の一つです。

症状には、手のひらや足の裏がチクチクする、赤く腫れる、皮膚にひび割れや水疱を生じ、痛みが出る、などがあります。また、皮膚が黒ずむ、爪の色が変化する、爪の形が変わることもあります。



●手足症候群の対処法

ハンドクリームなどで手足の乾燥を防ぐなどのセルフケアを行いましょう。

手のひらや足の裏に、いつもと違う症状を感じたら、すぐに担当医に相談してください。

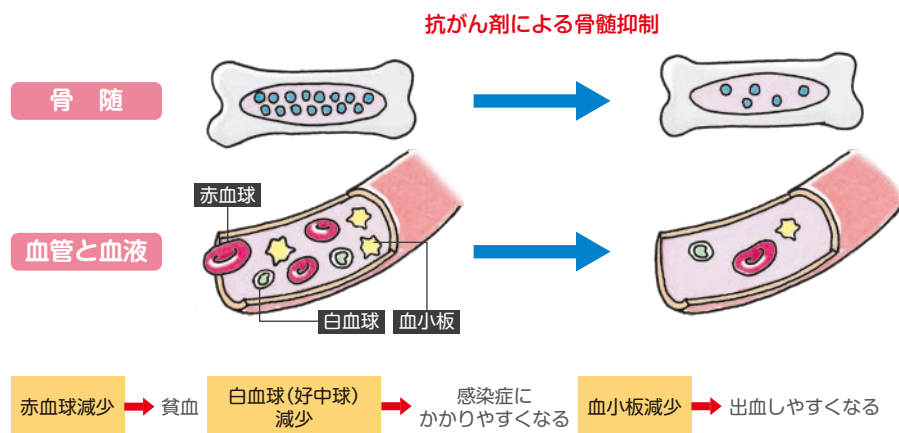


治療中にこれらの症状を感じたら、すぐに担当医や看護師、薬剤師などの医療スタッフに伝えてください。

骨髄機能が抑制されることで起こる症状

抗がん剤は、がん細胞だけでなく正常な細胞にも、様々な影響を与えます。特に、骨髄における血液細胞を作る働きは影響を受けやすく、化学療法においても赤血球、白血球、血小板などの減少がみられることがあります。

赤血球が減少すると貧血となり、白血球(の一種の好中球)が減少すると感染症にかかりやすくなり、血小板が減少すると出血しやすくなります。そのため、定期的な血液検査が必要です。血液細胞の減少の程度によっては、抗がん剤の減量や中止が必要となる場合があります。



その他の副作用の症状と対策

●吐き気、嘔吐、食欲不振

吐き気、嘔吐、食欲不振は、抗がん剤治療中に、高頻度で見られる副作用です。化学療法を開始する際には、制吐剤を予防的に服用します。また、治療中に吐き気、嘔吐、食欲不振を認めた場合には、制吐剤をはじめ、必要に応じて輸液が行われます。

●血管痛

注射した場所から体の中心に向かって血管に沿った痛みが出ることがあります。多くは数日で改善しますが、持続する場合は、医療スタッフにご相談ください。

●粘膜障害

抗がん剤で口腔内(口の中)や消化管の粘膜が傷つき、口内炎や下痢を起こすことがあります。口内炎の痛みによって食事や会話が妨げられ、日常生活にも影響が出てきます。口内炎や下痢が現れた場合は、医療スタッフにご相談ください。

●アレルギー反応

治療中に「息苦しい」、「かゆい」、「皮膚に赤いブツブツが出る」、「皮膚が赤くなる」などの症状が現れることがあります。このような症状が現れた場合は、医療スタッフにすぐに伝えてください。

●アナフィラキシーショック

重篤なアレルギー反応。

一人で悩まずに相談してください

胃がんの治療を受けている患者さんは、がんによる痛みだけでなく、抗がん剤の副作用による痛み、床ずれの痛みなど、様々な痛みを経験することがあります。

また身体の痛みだけではなく、なぜがんになったのか、がんは治るのか、生活はどうなるのかなどの心のつらさや痛みにもいやおうなく向き合うこととなります。

このようなつらさや痛みの治療を専門とする医師や医療スタッフがいまいますので、一人で悩まずに、担当医や看護師、薬剤師に相談してください。

治療日記

体調や副作用の症状について、毎日記録しておきましょう。
診察を受けるときには、この記録を医師や看護師、薬剤師に見せて相談しましょう。

記入日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
投与日*1	注射																					
	飲み薬	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕	朝 夕
体重 (kg)																						
体温 (°C)																						
食事の量*2																						
体調	良い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	普通	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	悪い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
副作用	排便回数																					
	便の状態*3																					
	腹痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	吐き気	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	食欲の低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手のしびれ・痛み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	口のしびれ・痛み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	足のしびれ・痛み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
めまい・疲れ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
MEMO																						

*1 注射をうけた日、飲み薬を飲んだときに○をしましょう
*3 便の状態: 固形(○)、軟らかい(△)、水に近い(×)

*2 食事の量: 普通(○)、少ない(△)、食べられない(×)
☑ 副作用を感じたものにチェックを入れてください

治療が続く場合は、コピーをしてご利用ください